

寺報

龍正寺

日なた 154号

自在
神力

日
延



<令和 3年 3月>

宝龍会
護持会

節分・星祭り祈禱会開催しました

令和3年1月31日（日）



疫
病
退
散



コロナ対策をして、星祭を行いました。
コロナの疫病退散・各々の思いを仏様にご祈念しました。



宗祖日蓮大聖人降誕 800 年御正当

令和3年2月16日



千葉県小湊誕生寺にて宗門
法要が行われました。

自坊龍正寺においても、降誕
800年お祝いの法要を行い、
参詣者と共に心から報恩の
御題目を唱えさせて頂くこ
とができました。

徑職一言 (妙法蓮華經如來神力品第二十一より)

三月春の彼岸を迎え来す、御先祖様の報恩回向、供養をいたしませう。

御釋迦様が両説をなされた。法華經 妙法蓮華經如來神
力品第二十一より一説です。

要を以て之を言わば、如來の一切の所有の法・如來の一切の自在の神
如來の一切の秘要の藏・如來の一切の甚深の事、皆この經に於て宣示顯
説す、この故に汝等如來の滅後において、まさに一心に受持・讀誦し。

解説・書寫し、説の如く修行すべし。所在の國々に、若しは受持・讀
誦し、解説・書寫し、説の如く修行し、若しは經卷所住の處あらん。

若しは園中においても、若しは林中においても、若しは樹
下においても、若しは僧房においても、若しは白衣の舎にても、若しは殿

堂に在つても、若しは山谷、曠野にても、この中に塔を起して供
養すべし。ゆえはいかん、まさに知るべし、この處はすなわち此道場なり。

諸佛 ころにおいて阿耨多羅三藐三菩提を得、諸佛 ころにおいて法輪
を轉し、諸佛 ころにおいて般涅槃したもう。

〔解説〕

この法華經の中にとかれてある所の大体を、一つにまとめていうならば、如來の

一切の所有の法」仏さまのおさとりになつた絶対の真理ということであらう。法華經の中には宇宙の法則、教法、実在というものがみなといてあるといふのである。

「如来の一切の自在神力」仏様の御語りがあつて一切の人々を救ふ所の不思議な働きとなる。これを神通力といひ何人に対しても、いかなる場合、いかなる時代においてもまづがいはく適切に教化せられるということ。如来の一切の秘要の蔵」

廣大なる智慧をもつて人の仏をてらして見て一々適切な教をあたまへ、どんな場合にも聞く者の力となるような教が、仏さまのお胸の中に秘められている。「如来の一切の甚深の事」とは実行の事である。仏様がご実行になつたこと一切がこの經の中にうけあがらされてあるということ。こういうわけであるから仏様のおっしゃつた通り修行しなくてはならない。仏様が滅せられたのちに修行するには、読誦し、人のためにとき、あるいは書き写すというよゝにせねばならぬ。方々の場所において、受持し、読誦し、解説し書き写して、説のごとく修行するものがある所、或は經卷所在の所、すなわち法華經が広まっている所、それは陸の中といつて田、畑など、林の中でも、樹の下でも、あるいは僧房といつて僧のいるところでも、あるいは白衣の家といつて在家でも、あるいは殿堂であつても、あるいは山や谷や、広い野原であつても、そこにこの教を信じて実行する者があつて、またこの教がひろまるには土塔をたて、供養せねばならぬ。なにゆゑかと申せば、この法華經が信ぜられ、また説かれてある所は、いずれも道場である。お釋迦様の御語りになつた場所とおなじ道

場と心得てよろしい。大勢の仏様はこの道場において正覚(正しい仏様の悟り)をえられるのである。また多くの仏様が、この場所で、法華経を説かれるのであり、その仏様はこの場所を仏となられるのである。

が、^が獨の一説に仏様は教えられています。

彌の時の世尊、重ねて此の義を宣べんと欲して、獨を説いて言はく、諸仏救世者、大神通に^いて衆生を^い悦ばしめんが^ため^の故に無量の神力を現^し給^ふ。

[解説]

仏様は重ねて申されました。仏様はみな救世者といって世の中の人々をすくう力をもたれ、すくう働きをなさる方である。仏様の大神通は、世の中の人々を心の中からほんとうに喜心で、いっばいになさるのである。どうして喜心で、いっばいなるか、凡夫の者が仏に容易になれる。この穢土が淨土になるということがわかれば、ほんとうに喜心である。

合掌

南無妙法蓮華経

南無妙法蓮華経

南無妙法蓮華経

女の一生、本の中より目に止まりました

20代は美しく

30代は強く

40代は賢く

50代はゆたかに

60代は健康に

70代はしなやかに

80代は豊かに

90代は愛らしく

いふし銀のりに 100歳へ...

自分の人生をふり返りまして私は20代より
70代までを思ってみました!!

1月末で80才と返えられたので80代はこれから
でございます

20代は誰もが美しく何と悪いものが集がたよう時

23歳で結婚致しました 24才で出産致す

30代 母となり子育ての中何もわからず何も知らず
の中でとまどうばかりでした

40代 子育て お庭の仕事もありました 日常生活の
中で 智慧を学ばせながら賢いになって

ゆくのでしょうか わたくしは かしこくはなれずで
ございました 姑に甘えて 自まかできていませずで
お恥かしいばかりでした

次男が非行の道に迷い込み 心配が ずい分
続きました そんな事より 42才の時に 仏教が
いただけました そして 少しつつ 私しも 心が落ち
着いて参りますか 大変な 40代~50代でござい
ました いっぱい いっぱい 涙を流しました。
つらくて 悲しい 思いの 目が 続いております
どなたかに 人生の道 を 学び たく 思った 頃 あり
ましたが 人生の道 は 歩いて みな せや 答え は 出ま
せんでした 年を重ねて 参りました 今に 思ひ みます
子育てを 終り ホット 致す 由もなく 姑の 看護が
始まりました お店の 仕事も ありましたので 大変でした

どこかへ 一人で 飛んで 行って しまいたく なる 思いも
度々で ございました

姑の 看護も 入退院の くり返し でした その 後は 息子
夫妻が 助けて くださり 心強く 有り難い 思い でした
70代 は 自分に 老いか どん どん と 忍び 寄っ
て 来ましたが どう する ことも 出来ず 現状を 受け入
れて ゆく こと しか 有り ません です

晩年の80代は法華經よりの尊い尊い
お題目の良薬をいただきまして
明るく笑顔で元気に日常のくらしを
大事に致してゆきたく存じます
晩年の幸せはこの上なくの喜びでございます

南無妙法蓮華經
合掌

未来を考える (大量消費社会の限界)

科学者の警告のテレビでは、地球温暖化の影響と2100年の想定、これからの10年の対策の重要性を説いて脱炭素社会への訴えをしていました。

科学者が地球の永久凍土が溶けてきて恐ろしいのは海面上昇もですがより恐ろしいのは永久凍土に関係づけられていたウィルスの怖さです。

よく考えてみるとコロナウイルスはその前ぶれとも言えるのではないかと思いました。

便利な暮らしの末の代償がでた感じです。

今、若者は声を上げています。今ある現状の尻ぬぐいは今の若者です。世界のリーダー、特にEUは先進的な考えを持ち合わせています。

危機管理の考えがしっかりしているので、目の前の経済ではなく先の未来を見据え、今どうしたら脱炭素社会になるか方法を創りだしているのです。

日本でも昔の日本のようなリサイクル社会(江戸時代)に戻るのも一つの考えとしてあっても良いかもしれません。

日本は昔感染症で苦しめられてきました。先人達は知恵・知識を持ち予防方法を伝承してきました。

家へ帰ってきたら手洗い・うがい・服を着替える。食事中はしゃべらない、1x1xお膳で食べる等予防をしていました。

又、風邪をひかないための体創りの知恵もそうです。
このコロナでより生活の見直しが必要になりました。
これこそが今必要なのではないのでしょうか。
これを機に未来のため今の生活態度の変革が
必要だと月几で感じます。

この先、同じように感染症や食糧難でパンデミック
が起ると予測できません。慌てないために、知恵・
知識を得て行動していくことが大切だと思いました。

この地球で起っている事実に向き、行動を
起す事、変えられるのは私達一人一人であるという事
を...

… 気持ち は 二十歳 になる …

還暦を目前にして、この頃 体力と気持ちのバランスがずれてきていると日々感じています。

もう少し動きたい！ 今までなら… 一度に あれこれと出来た事が出来ていない現状に不安、苛立ちが湧き上がってきます。

こんなはずでは …… もっと頑張ったために… 出来ない自分自身にみじめで情けないという思いで潰れそうになる時があります。

そして、自分自身を不安の中へと追い込んでしまう時もあります。

御住職に相談させて頂くと、[”]大丈夫!! ゆっくり御題目を

唱えて ござんなさい。悪い方へばかり考えれば考えるほど方向は悪い方へ進んでいくよ。自ら良い方向へ考えを持っていく事で環境も変わっていく。”と言われました。

呼吸を整えて、御題目を唱えると心がス〜と穏やかに、さめやかに なります。すると自らも良い方向を見よう、

進んでいこうと思える様になりました。

体が老化していく事はどうしてもない事実です。

しかし心は考え方・生き方で 20歳の頃のようにもなれます。

そうです!! まだこれから、「20歳 ちすぎる回目」にトライします。

楽しく良い人生を送るためにも、法華經を信じ素直な心で御題目を唱えましょう。

足元ばかりを見て不安になっていましたが、御住職に刀ドバイスを頂き、頭はスッキリ心は軽くなりました。

南無妙法蓮華經 南無妙法蓮華經 南無妙法蓮

華經…… どのような時も身心の癒しとなる事俵せになれる事を痛感しました。

< 3月行事予定 >

3月 7日 (日) 13:00~

役員会

13日 (土) 10:00~

宗祖日蓮大聖人報恩会

鬼子母尊神

七面大明神

) 祈禱会

大古久尊天祈願会

20日 (土) 13:00~

春季彼岸中日法要会

< 3月住職の予定 >

寺院にて法務

< 3月の予定 >

3月 6日 (土)

各々の時間で

清掃、準備

↓

12日 (金)

↓

↓

13日 (土)

法要終了後

片付け、準備

14日 (日)

各々の時間で

清掃、準備

↓

19日 (金)

↓

↓